

発行所
真宗大谷派 光善寺
発行人 太田高顕
茨木市島2丁目3-16
電話 072(632)7107
http://www.eonet.ne.jp/~kouzenji

いぶき

2020年1月1日発行

今月の言葉

願力を
信ずる人は
むなしく
迷いの世界に
とどまらず

新春のお慶びを

申しあげます

去年今年貫く棒の如きもの

高浜虚子

年が改まるたびに、今年こそと目標を立てることもよいが、それほど力まずに、平凡にこのいのちをしつかりと生きてゆけばよいという意味にも受け止められます。

川端康成は、かつて鎌倉の駅でこの句を見て、「『貫く如きもの』におどろいて、心を打たれました。大した言い方です。禅の一喝に遭ったようでした。」と書き残しています。

蓮如上人の『御文』に、「平生業

成」ということばがあります。真宗のすくいとは、死んでからのことではない。いま、ここにおいてのすきうだと教えられますのです。

私たちの口からお念仏の声が出てくださるということは、阿弥陀如来のご本願がすでにこの身に届いていることなのです。このことをしっかりと受け止めて（憶念）ください。阿弥陀如来は、どれほど罪を重ねたものでも、必ずたすけると誓われているのです。

本年もよろしくお願いいたします。

門徒総報恩講

二月三日に厳修

光善寺では、来る二月三日（月）に門徒総報恩講をお勤めします。かつては在家報恩講と呼ばれ、ご門徒宅に住職を迎え勤められました。戦後、全門徒が本堂でお勤め、聞法することになったものです。ぜひお参りくださいますようお願いいたします。

今年度の行事予定

・蓮師会・春季永代経

三月二十二日（日）

・孟蘭盆会

八月 十三日（木）

・秋季永代経

九月 二十日（日）

・報恩講

十一月 十九日（木）

二十日（金）

「いぶきの会」にご参加を

毎月二十八日に開催します
どなたでも参加できる会です。
（午後7時30分～9時まで）

門徒総報恩講

日時 2月3日（月）

午後2時より

おつとめと法話があります

